



# 東広島市立 中黒瀬小学校

本校は、学校教育目標を「夢と志をもち、主体的に取り組む児童の育成」とし、児童一人一人が自ら目標を立て、強い意志をもって自ら考え努力することを願って設定しております。この目標を踏まえ、「できた」「わかった」「楽しい」を継承するとともに、「みんなで考えよう やってみよう つなげよう」を合言葉に、基礎学力の定着を図りながら、主体的・対話的で深い学びに向けた授業改善に取り組んでいます。



校長

中黒瀬小学校では、3年間「学力向上を図るための『わかる』『できる』授業の創造」という研究主題のもと、研究をすすめてきました。

本校では、中小授業スタイル（1単位時間の授業の流れ）に基づく授業、算数科を中心としたTTによる授業、学力に課題のある児童に対する個別の指導計画を活用した個別指導等の学力を高める取組を行いました。



研究推進教員

### 【3年間の取組による成果】

- ・ヒントカードやICTの活用など、個の実態に応じた手立てをしたことで、児童が「わかった」「できた」と感じることができるようになりました。
- ・個→ペア・グループ→全体という活動の流れを確立することで、学びが深まりました。
- ・センダタイムや放課後ルンルン教室の個別指導により、学校全体の学力向上につながりました。

### 【中黒瀬小学校の取組のアピールポイント】

- ・全ての教職員（チーム中小）がそれぞれの個性を發揮しながら、学校教育目標や研究主題の実現に向けて団結して取り組んでいます。



先生達の声

## 「わかる」「できる」ための指導の手立て

### 国語科

課題発見・解決学習の  
単元の流れ

- 1 課題の設定
- 2 情報の収集
- 3 整理・分析
- 4 まとめ・創造・表現
- 5 実行
- 6 振り返り

### 算数科

中小授業スタイル  
（1単位時間の授業の流れ）

- 1 問題提示
- 2 問題の分析
- 3 課題の設定
- 4 見通し
- 5 自力解決
- 6 ペア・グループ学習
- 7 全体交流
- 8 ミニまとめ
- 9 適用問題
- 10 まとめ
- 11 振り返り



## 授業を支えるための6つの取組

- ① 朝読書・朝学習
- ② ぐんぐんタイム
- ③ サマースクール
- ④ 家庭学習
- ⑤ 漢字・計算の取組
- ⑥ 読書活動の充実

ぐんぐんタイムでは、基礎的な計算や漢字の反復練習を行いました。



## センダタイム

全学年 週1～2時間



国語科や算数科の教科の一部の時間をセンダタイムとしています。



学習内容の復習を行い、教室での指導を行うと同時に、習熟度に応じて、少人数での指導を学習室で継続的に行いました。分かったことを毎時間振り返りカードに書かせることで、児童が1時間の中で「わかった」「できた」と思え、達成感を味わえる授業を行いました。

## 個別の指導計画

児童の実態	つまずきの要因
・文章を読んで、書かれている内容や聞かれている内容を理解することが難しい。	・覚えていない漢字が多くある。
・文章の意味や書きやすさを理解するのにかかる時間がかかる。	・言葉や文のまとまりとして読む力が十分ではない。
・字写したことを忘れやすく、なかなか定着しない。	・意味が分からない言葉が多い。
	・意図の理解に課題がある。
	・一文や一文節が長いからでないと、書くことができない。

各担任が、学力における個別の指導計画を作成しました。研究授業においても、「児童の実態」「つまずきの要因」「指導の手立て」の三つについて検討し、学習指導案にも載せました。児童の実態からつまずきの要因を分析し、指導の手立てを工夫しました。また、日々の指導にも生かすことができました。

## 特別支援教育の視点からの授業改善



立腰

瞑目

- ① 学習に臨む姿勢や、始業の児童の動きに対する取組（瞑目する時間をとる。）
- ② 学習環境を整備する取組
- ③ 児童に今必要なものだけに注目させる取組
- ④ 学習に必要なものを必要な時に用意させる取組
- ⑤ 見えやすく分かりやすい掲示の方法

## 放課後ルンルン教室

【実施日】 月曜日・木曜日・金曜日の放課後

家庭学習や授業で分からなかった課題などに取り組みせ、学力の定着を図りました。児童が分からなかったり、どうやったらよいか困ったりしたら、すぐに教職員が対応するため、児童は安心して学習に取り組むことができました。



### ＜児童の声＞

- ぼくのたから物はルンルン教室です。ルンルン教室の先生がやさしいから、ぼくはルンルン教室の先生みたいになりたいです。ぼくは、ずっとルンルン教室に通いたいです。
- わたしは、ルンルン教室に来て、計算が早くできるようになりました。宿題も前よりも早くすませることができるようになりました。ルンルン教室に通うことができ良かったです。
- 分からないことはすぐに先生に質問して、ていねいに教えてもらうことができるので、勉強がよく分かるようになりました。これからも集中してがんばりたいです。

## 算数科を中心としたTTによる授業

第2～5学年  
週1～2時間



学習の見通しを立てたり、考えをもったりすることが難しい児童には、個別に説明したり既習事項について考えさせたりしながら、指導・支援を行いました。

